



入学式(4月9日)

■今年度115名の新入生を迎えました。真新しい制服に身を包んだ生徒たちは、緊張しながらも堂々と担任の後に続いて入場し、本校生徒としての第一歩を踏み出しました。式では今年も生徒会と生徒有志らあわせて56名による校歌披露を行い、新入生を歓迎しました。先輩たちの元気な歌声に、新入生たちは響高校の一員としての自覚を新たにしたことと思います。今後の活躍を見守りたいと思います。一日も早く響高校の生活に慣れ、一人ひとりが持つ豊かな才能をこの桜が丘で思う存分発揮して欲しいと思います。



新入生代表による誓いの言葉



緊張の面持ちの新入生

平成29年度進路状況

卒業者数		進学			就職			公務員	自己縁故	その他
		大学	短大	専・各・他	管内	県内	県外			
男	52	2	0	13	13	8	13	0	1	2
女	40	0	2	13	10	5	8	0	0	2
計	92	2	2	26	23	13	21	0	1	4

■昨年度の進路状況は左表のとおりです。

4年制大学では東北学院大学、東北生活文化大学、短期大学では仙台青葉短期大学、修紅短期大学などに合格しました。また、各種専修学校や高等技術専門学校、民間就職など、生徒一人ひとりの進路希望を高い割合で達成しております。

いずれも被災地宮城の復興に貢献したいという生徒たちの思いが結実した結果となりました。今年も模擬面接や小論文指導等、一層充実させます。



基礎学力アップ・信頼される人間づくり

■本校は、学習面において基礎学力の向上、家庭学習の習慣化を第一の重点目標としております。そのために設けられたSS(ステップバイステップ)タイムの取り組みも今年で13年目を迎えました。英数国の基本科目の小テストを週1回ずつそれぞれ8回、年間24回のSSタイムを計画しています。各教科ではそれぞれ四則演算や漢字の成り立ち、基本英単語など、生徒たちのつまづきが始まったところまで戻って、テキスト・問題作りに努めており基礎学力アップを図っています。また今年度も定期考査後には毎回再考査を実施して成績不振者の学習支援を強化します。

生活指導の面では、今年度も月に1回ずつ『身だしなみ検査』を実施し服装・頭髪指導を徹底します。欠席・遅刻を減らし、きまりを守ることの大切さを繰り返し指導し、規律ある生活習慣を身に付けさせます。

制服はユニフォームです。きちんと着用することで本吉響高校の一員となります。今年度この気仙沼・本吉地域で好感度ナンバーワンの高校生を目指します。



新転任者を紹介します

校長	佐々木光久(気仙沼西高校より)
教諭	阿部 久美(登米総合産業高校より)
教諭	高橋 知樹(宮城県農業高校より)
教諭	本間 拓 (東京都立八王子特別支援学校より)
教諭	昆野 慶太(宮城県農業高校より)
教諭	門澤 智広(石巻商業高校より)
教諭	佐藤 聖大(新規採用)
教諭	渡邊 涼 (新規採用)
実習助手	佐藤 善信(石巻北高校より)
事務室長	千葉 美紀(宮城県図書館より)
主 事	高橋 光代(石巻市立中里小学校より)
主任技師	菅野 輝明(気仙沼西高校より)
非常勤講師	高崎 翔大(気仙沼市立大谷中学校より)

宮城県本吉響高等学校

〒988-0341 宮城県気仙沼市本吉町津谷桜子2-24

電話 0226(42)2627 FAX0226(42)2628

Email: chief@hibiki-h.myswan.ne.jp